

環境影響評価方法書に係る市町村長意見及びその対応について

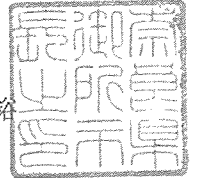
市町村	市町村長意見	意見への対応
御所市	<p>環境影響評価方法書に記載されている調査・予測及び評価の手法が適切に行われるよう事業者に指導して頂きますようお願いいたします。</p> <p>また、事業実施区域の近隣には、小・中学校、住宅も密集しておりますので、生活環境（騒音・振動・大気）その他の項目に充分配慮して、事業実施による環境への負荷をできる限り回避又は低減するよう事業者への指導を併せてお願いいたします。</p>	<p>実施区域の周辺状況及び長期間にわたる事業特性を踏まえ、奈良県環境影響評価技術指針及び同マニュアルに基づき、調査・予測・評価の手法を適切に事業者が実施するよう指導を行います。</p>
高取町	<p>方法書に記載されている、調査、予測及び評価を確実に実施し、環境への負荷をできるだけ軽減すること。</p>	
大淀町	<p>環境影響評価方法書について記載されている調査、予測及び評価の手法を適切に実施し、事業実施における環境負荷が最小限におさまるように十分な議論検証を重ねていただきたい。特に、当該事業は長期的な事業であるため、環境影響の予測及び評価については慎重に検証し、それらの対策も含め以後の準備書、評価書に十分に反映していただきたい。</p>	



御市環政第158号
平成26年 6月12日

奈良県知事 荒井 正吾 様

御所市長 東 川 裕



環境影響評価方法書に係る意見について

平成26年 5月21日付環政第90号で照会のありました標記の件について、下記のとおり回答致します。

記

1. 事業者

氏 名 山本商事株式会社 代表取締役 山本 譲二
住 所 奈良県御所市大字古瀬1234番地の1

2. 対象事業

名 称 京奈和碎石場拡張工事
種 類 土石採取事業の変更の事業
規 模 対象事業実施区域面積 約51.1ha
(現況約9.5ha、拡張区域の面積約41.6ha)
[土石採取事業に係る土地の面積が増加し、かつ、変更後の当該面積が3ha以上であるもの。]

3. 対象事業実施区域

位 置 奈良県御所市大字古瀬480番地 他72筆

4. 意見

環境影響評価方法書に記載されている調査・予測及び評価の手法が適切に行われるよう事業者へ指導して頂きますようお願いいたします。

また、事業実施区域の近隣には、小・中学校、住宅も密集しておりますので、生活環境(騒音・振動・大気)その他の項目に充分配慮して、事業実施による環境への負荷をできる限り回避又は低減するよう事業者への指導を併せてお願いいたします。





高住福第 18 号
平成 26 年 6 月 5 日

奈良県知事 荒井正吾様

高取町長 植村家忠



環境影響評価方法書に係る意見について

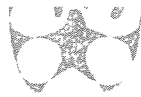
平成 26 年 5 月 21 日付け、環政第 90 号で意見を求められた、京奈和採石場拡張事業に係る環境評価方法書について、下記のとおり意見を述べます。

記

【意見】

方法書に記載されている、調査、予測及び評価を確実に実施し、環境への負荷をできるだけ軽減すること。

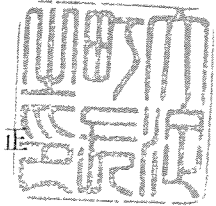




大環第 143 号
平成 26 年 6 月 12 日

奈良県知事 荒井正吾 殿

大淀町長 岡下守正



環境影響評価方法書に係る意見について

平成 26 年 5 月 21 日付け環政第 90 号にて照会のありました標記の件について、下記のとおり回答いたします。

記

1. 事業者

氏名 山本商事株式会社 代表取締役 山本譲二
住所 奈良県御所市大字古瀬 1234 番地の 1

2. 対象事業

名称 京奈和採石場拡張事業
種類 土石採取事業の変更の事業
規模 対象事業実施区域面積 約 51.1ha
(現況約 9.5ha、拡張区域の面積約 41.6ha)

3. 対象事業実施区域

位置 奈良県御所市大字古瀬 480 番地 他 72 筆

4. 意見

環境影響評価方法書について記載されている調査、予測及び評価の手法を適切に実施し、事業実施における環境負荷が最小限におさまるように十分な議論検証を重ねていただきたい。特に、当該事業は長期的な事業であるため、環境影響の予測及び評価については慎重に検証し、それらの対策も含め以後の準備書、評価書に十分に反映していただきたい。

